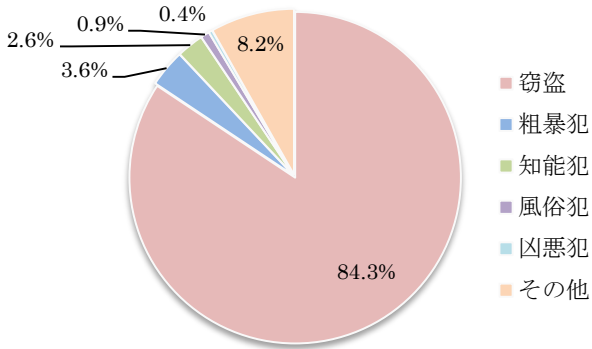


平成 23 年中、石川県内の刑法犯認知件数は 8081 件 (暫定値) で、対前年比は -212 件、(-2.6%) でした。



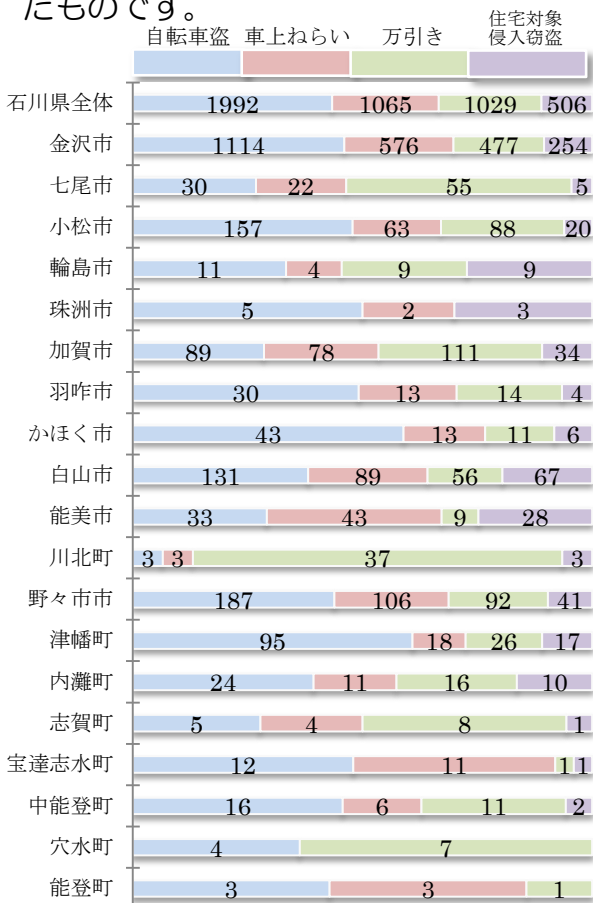
平成 23 年刑法犯認知件数(暫定値)内訳

内訳を見ると、窃盗が全体の約 84.3% と大きな割合を示しています。次いで多いのは粗暴犯で約 3.6% です。

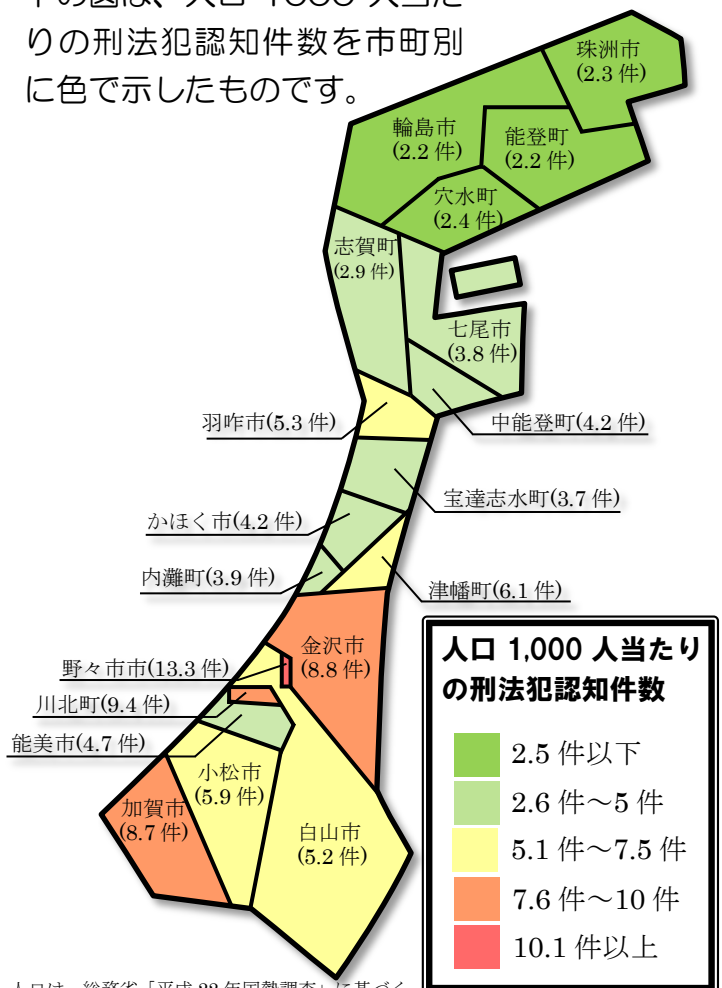
窃盗の中で最も多かった手口は自転車盗で約 29.2%、次いで車上ねらい約 15.6%、万引き約 15.1% と続きます。

盗難に遭った自転車の内、鍵をかけていなかった車両は約 74.5% に上り、鍵をかけていれば防げた被害が依然として多いことが分かります。

下のグラフは、窃盗の中でも特に多かった自転車盗、車上ねらい、万引き、それに、空き巣、忍込み、居空き等の住宅対象侵入窃盗の割合と件数を市町別に示したものです。



下の図は、人口 1000 人当たりの刑法犯認知件数を市町別に色で示したものです。



人口は、総務省「平成 22 年国勢調査」に基づく。

都市部では依然として刑法犯認知件数が多くなっており、油断できない状況が続いています。